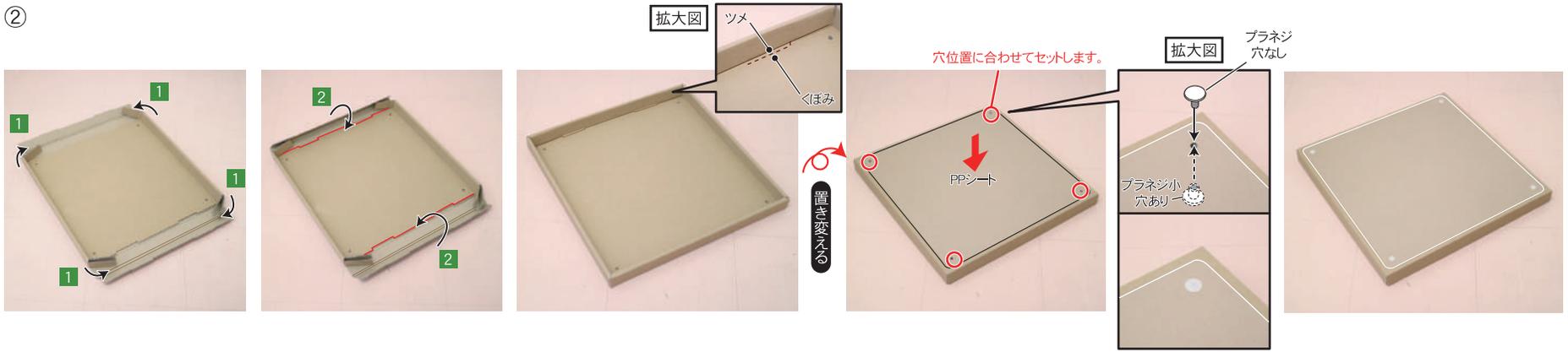
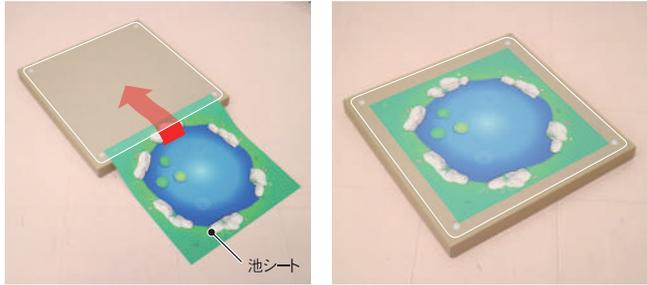


②



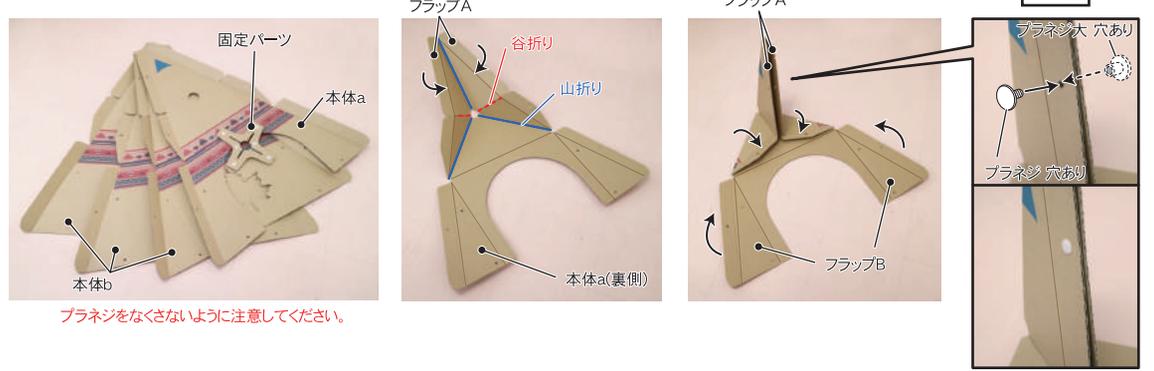
② 1 → 2 の順に 1 を巻き込むように 2 を内側に折り曲げ、フタパッドのくぼみに 2 のツメを差し込みしっかり固定します(4カ所)。次に、フタを図のように置き変え、PPシートを穴位置に合わせてセットします。その後、PPシート、フタ、フタパッドの全ての穴位置に合わせてプラネジ小で固定します(4カ所)。

③



③ フタとPPシートの隙間に、池シートをセットします。

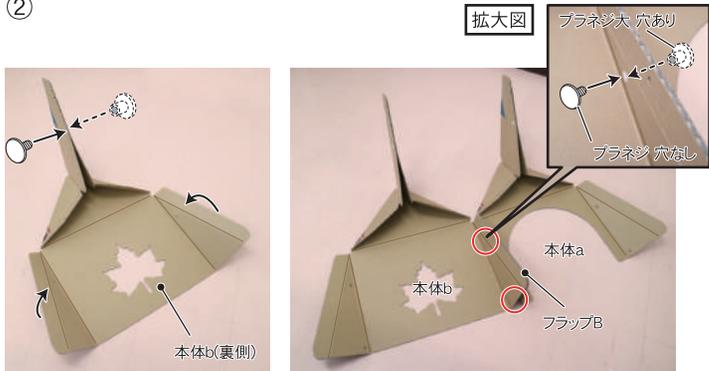
① デスクの組み立て方



プラネジをなくさないように注意してください。

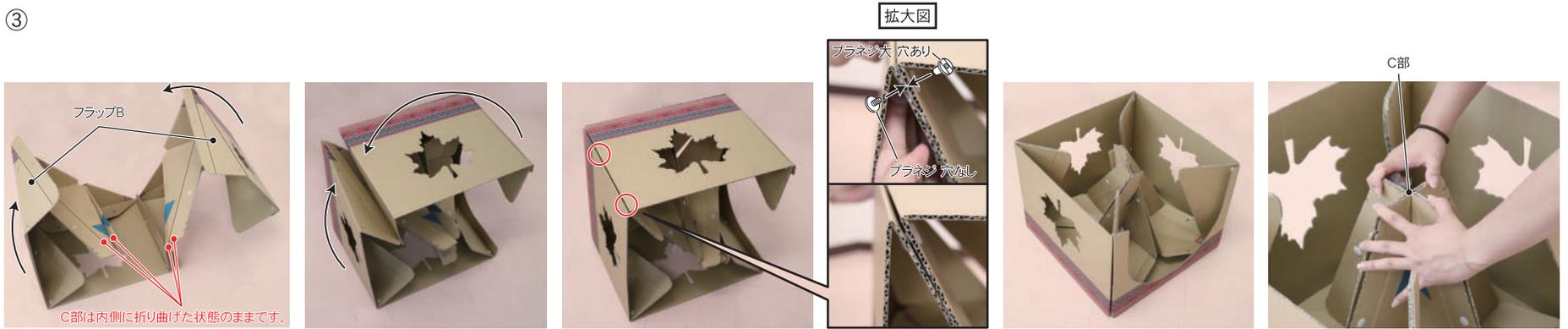
① テント本体のプラネジを全て外し、元に戻します(固定パーツはそのまま使用します)。次に、本体aを裏側が上になるように置き、折れ線にそってフラップAを重ね合わせるように折り曲げます。その後、フラップAをプラネジ大で固定し、フラップBを内側に起こします(2カ所)。

②



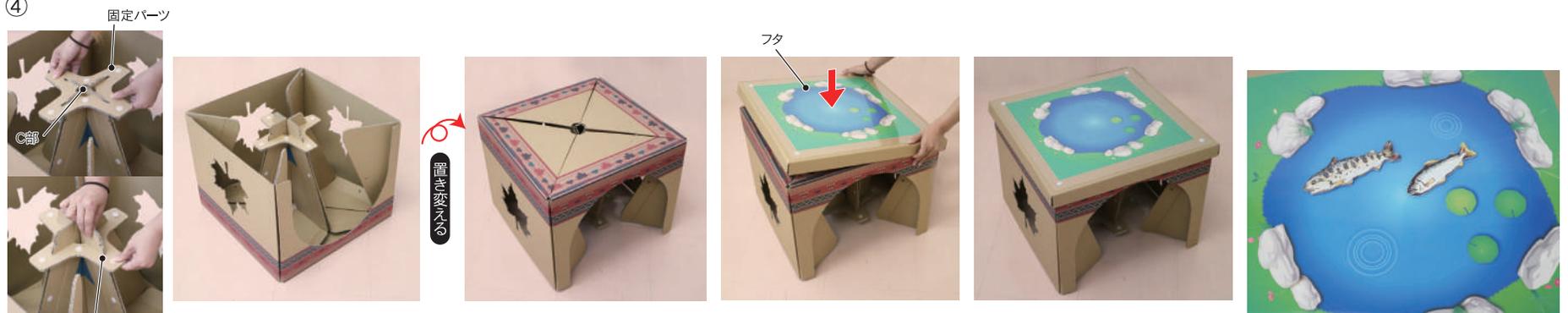
② 本体bも同様の手順で折り曲げ、プラネジ大で固定します。次に、本体a、本体bのフラップB同士を合わせて図のようにセットし、穴位置に合わせてプラネジ大で固定します(2カ所)。残りの本体b(2枚)も同様に、つなぎ合わせていきます。次に、C部を内側に折り曲げながら、本体bを図のようにゆっくり起こしていきます。

③



③ フラップB同士を重ね合わせるように起こし、プラネジ大で固定します(2カ所)。次に、本体を図のように置き変え、C部を中央で十字になるように重ねます。

④



2番目の留めにセットします。

食材パーツの魚を泳がせて遊んでください。

④ 本体C部(4カ所)を固定パーツで固定します。1つずつ丁寧にC部の2番目の留めに合わせて固定してください。本体を図のように置き変え、フタをセットして完成です。※最初の方は本体が浮いてきますが、使用していくうちにさきます。



注意!

- 本来の用途以外にはご使用にならないでください。● 商品は傾斜の無い水平な場所に置いてご使用ください。耐荷重を超えて重いものを置きすぎたり、無理な力をかけると破損する恐れがありますのでご注意ください。
- 変色する恐れがありますので、直射日光のあたる場所には放置しないでください。● 室内のみでご使用ください。● 紙製のため、火気の近くや水まわり、多湿な場所でのご使用はおやめください。
- 本製品は段ボール製です。繰り返しの使用により徐々にヘタリや破損が生じてきますので、安定した状態で使用できなくなったら寿命とお考えいただき、使用を中止してください。● キャンプごっこスタイルで楽しんだ後にお勉強デスクスタイルの順で、お楽しみください。逆の順序でご使用頂くと、折り癖の関係でテントが上手く組み立てられない場合があります。● キャンプごっこスタイルでのご使用において、長期間の使用や乱暴な使用はお控えください。ダンボール素材にヘタリや損傷が生じ、その後のお勉強デスクスタイルでご使用いただけない場合があります。ご了承ください。● パッケージ記載の耐荷重を参考にしてください。尚、記載耐荷重は静止荷重です。実際には動きが加わるため、静止荷重以下でも使用状況によっては破損の恐れがあります。ご注意ください。● 商品を廃棄する際は、各地方公共団体の廃棄区分に従って廃棄してください。
- ご使用の際は必ず大人の目の届く環境でご使用ください。● デスク、チェアに乗って、立ち上がったり飛び跳ねたりしないでください。転倒、破損する恐れがあります。



カマドシェルフ

組立て・取扱い説明書

この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、この説明書をよく読んで正しく組立ててください。
また、お子さまの事故やケガ・商品の損傷等を防ぎ、
安全に正しくご使用いただくために、注意事項は必ずお守りください。
この取扱説明書は、大切に保管してください。



〈カマド〉



〈スタンド〉

セット内容

※組み立て前にご確認ください。

赤線は不要部です。組み立てる前に全て抜き取ってから作業を始めてください。

緑線部が折れ線になります。



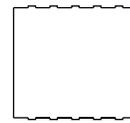
説明書:紙 内袋:PE



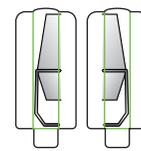
食材シート①×1枚



食材シート②×1枚



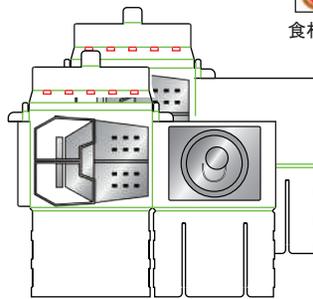
しん材×1枚



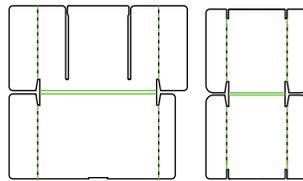
カバー a×2枚



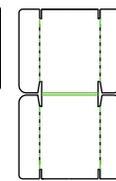
カバー b×2枚



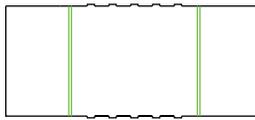
本体×2枚



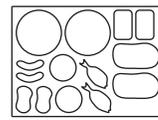
棚板(大)×2枚



棚板(小)×2枚



天板×1枚



食材パーツ×1枚
※切り取って使用します。

- ◆サイズ(組み立て時)◆
幅約33×奥行約26×高さ約33cm
 - ◆素材◆
本体…段ボール
 - ◆原産国◆
日本
 - ◆耐荷重◆
棚板部分…約 2.5 kgまで
- 安全にご使用いただくために、耐荷重を超えてのご使用はおやめください。

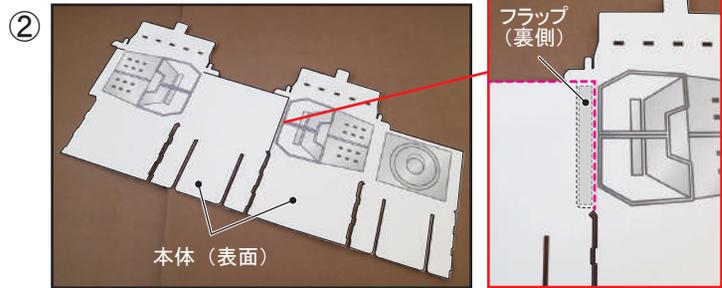
■食材パーツ、食材シートに関しては、別紙〈食材パーツの作り方〉をご確認ください。

〈組み立て方法と注意〉 ●最初にこの組み立て説明書をよくお読みになり、下記の番号順に正しく組み立ててください。●組立ての際に手を切らないようにご注意ください。●お子さまがプラネジなどの細かな部品を誤飲しないようご注意ください。●開封後、内袋、外袋はすみやかに破棄してください。被ったり顔を覆ったり、口に入れたりして窒息の恐れがあります。

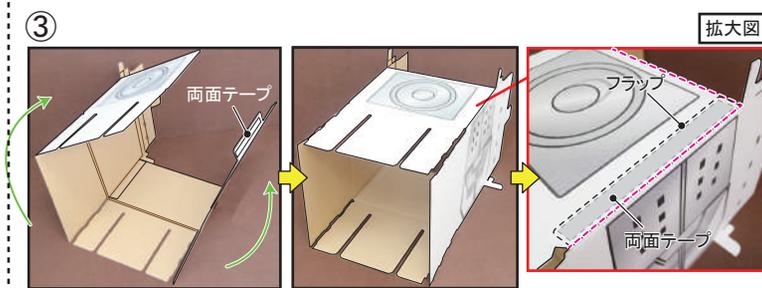
表面 裏面 印刷が入っている白紙の方が表面です。



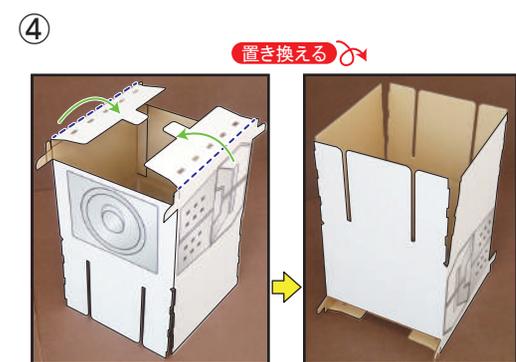
① 本体の赤線部のパーツを全て抜き取ります。(セット内容参照)



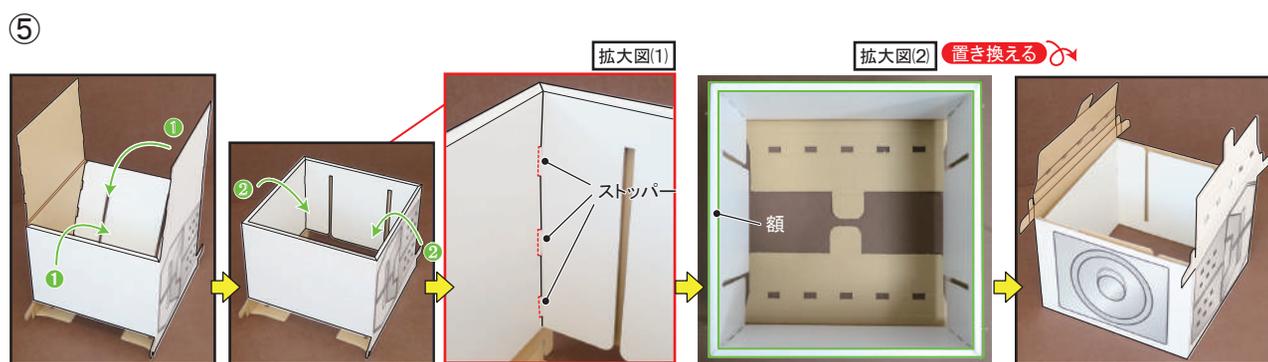
② 本体2枚を図のように置き、フラップの両面テープをはがし、フラップの折れ線ともう1枚の本体の角を --- 部で重ね合わせて貼り付けます。(拡大図参照)



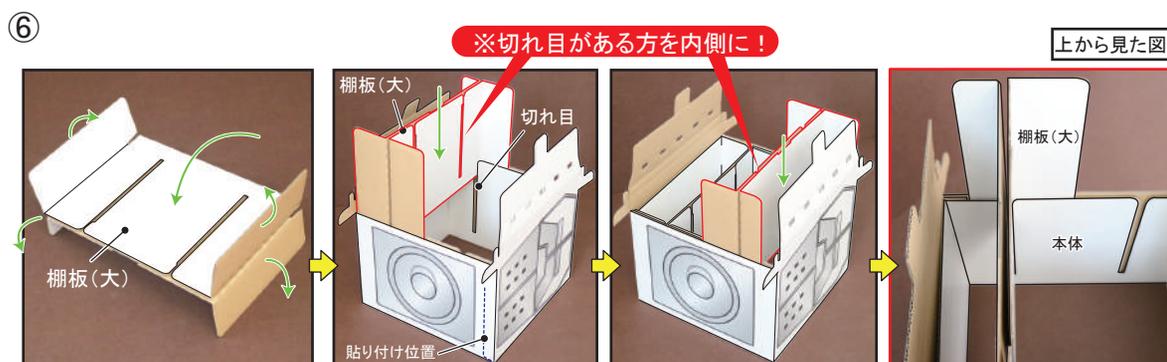
③ つなぎ合わせた本体を裏返した後、図のように起こし、手順①と同様に --- 部でフラップの折れ線と本体の角を両面テープで筒状に貼り合せます。(拡大図参照)



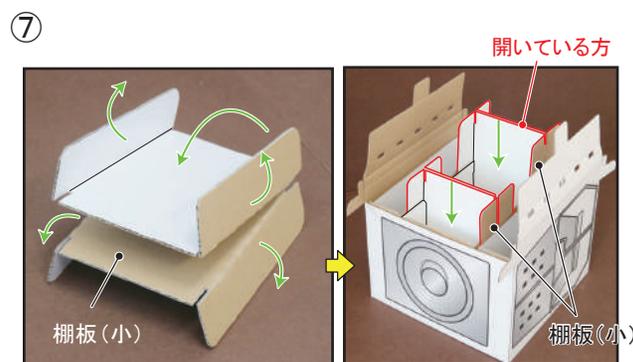
④ つなぎ合わせた本体を図のように置き換え、--- 部で内側に折り曲げ、そのまま本体を逆さまに置きます。



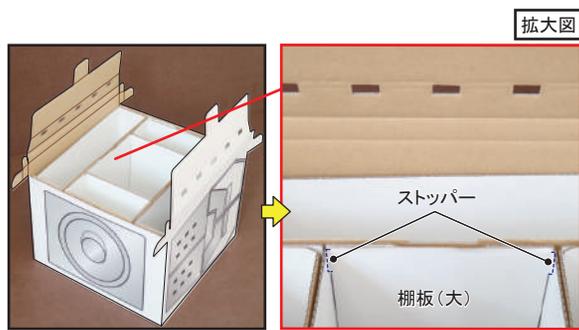
⑤ 本体を①⇒②の順で内側に折り曲げ、ストッパーで固定します。(拡大図(1)参照) このとき、額の厚みが出るように折り曲げます。(拡大図(2)参照) その後、本体を図のように置き換えておきます。



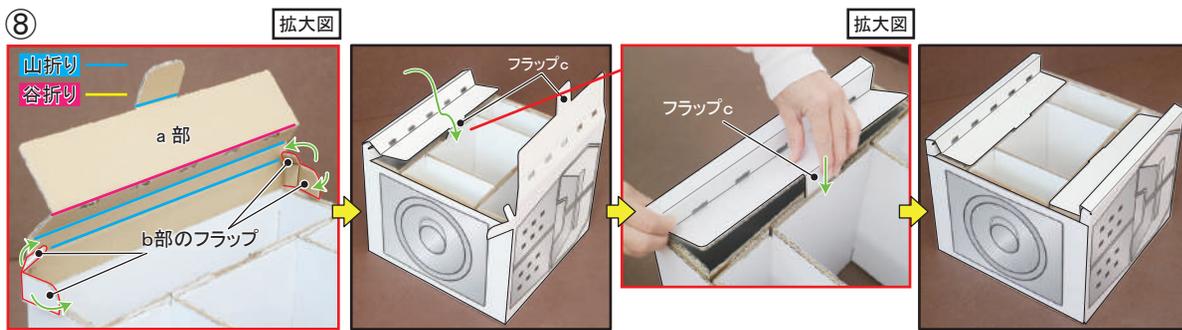
⑥ 棚板(大)を図のように折ります。(2枚) そのまま、組み立てた本体の切れ目に図の向きで棚板(大)を奥まで差し込みます。その後、もう一枚の棚板も同様に差し込みます。※必ず、棚板の向きに注意してください。



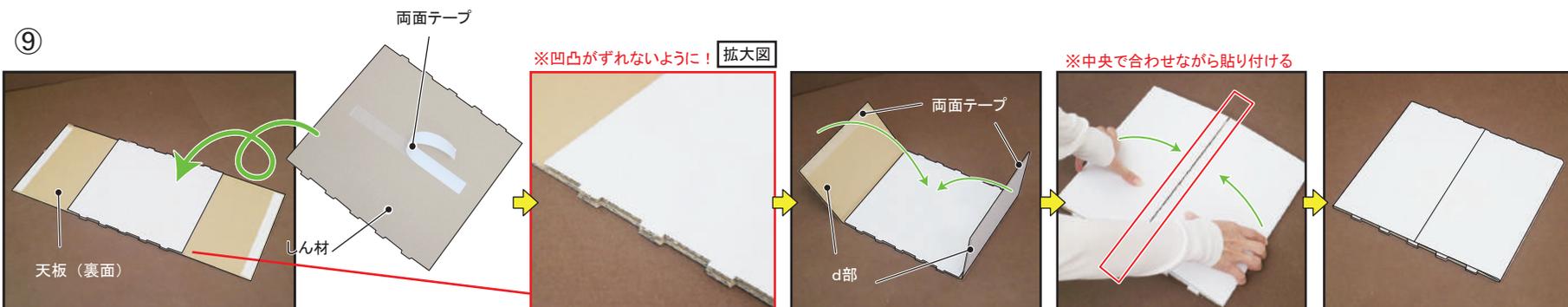
⑦ 棚板(小)を図のように折ります。(2枚) 次に、棚板(大)の切れ目に棚板(小)を開いている方を上に向けて同様に奥まで差し込みます。(2枚)



その後、棚板(大)のストッパーを棚板(小)の切込みに差し込み外れないように固定します。(拡大図参照)



⑧本体の a 部を図のように折りまげ、クセを付けておきます。(拡大図(1)参照) 次にb部のフラップ(2カ所)を内側に折り曲げながらb部全体を内側に折り曲げ、その後、b部のフラップ b を包み込むように a 部を折り、フラップ c を棚板(大)のすき間に差し込み固定します。(拡大図(2)参照) 反対側も同様に組みます。



⑨天板を裏面が上になるように置きます。次に、しん材の両面テープをはがし、天板の裏面に図のように凹凸を合わせて貼り付けます。その後、天板の両面テープをはがし、d部を左右同時に起こし、中央で合わせて隙間ができないように貼りつけ固定します。



⑩本体 a 部のすき間に合わせて天板を差し込みます。図のように片方ずつ差し込むときれいに入ります。その後、両手で本体の左右を軽くたたき、a部と天板の隙間を埋めます。

⑪図のように折り曲げたカバー a、カバー b を本体にはめ込めば完成です。

キャンプごっこスタイルでの遊び方



カマド部分にピザを置いて…、ひっくり返せば焼き上がり!



遊び終わったあとは、カマドの中に食材パーツをしまっておいてね。

お勉強デスクスタイルでの使い方



※パーツ a、パーツ b を外してご使用ください。

A4 サイズまでの本やノート

クレヨンなどの筆記用具

などが収納できます。



注意!

- 本来の用途以外にはご使用にならないでください。● 商品は傾斜の無い水平な場所に置いてご使用ください。● 耐荷重を超えて重いものを置きすぎたり、無理な力をかけると破損する恐れがありますのでご注意ください。
- 変色する恐れがありますので、直射日光のあたる場所には放置しないでください。● 室内のみでご使用ください。● 紙製のため、火気の近くや水まわり、多湿な場所での使用はおやめください。
- 本製品は段ボール製です。繰り返し使用により徐々にヘタリや破損が生じてきますので、安定した状態で使用できなくなったら寿命とお考えいただき、使用を中止してください。● キャンプごっこスタイルで楽しんだ後に、お勉強デスクスタイルの順で、お楽しみください。逆の順序でご使用頂くと、折り癖の関係でテントが上手く組み立てられない場合があります。● キャンプごっこスタイルでの使用において、長期間の使用や乱暴な使用はお控えください。ダンボール素材にヘタリや損傷が生じ、その後のお勉強デスクスタイルでご使用いただけない場合があります。ご了承ください。● パッケージ記載の耐荷重を参考にしてください。尚、記載耐荷重は静止荷重です。実際には動きが加わるため、静止荷重以下でも使用状況によっては破損の恐れがあります。ご注意ください。● 商品を廃棄する際は、各地方公共団体の廃棄区分に従って廃棄してください。
- ご使用の際は必ず大人の目の届く環境でご使用ください。



スツール

組立て・取扱い説明書

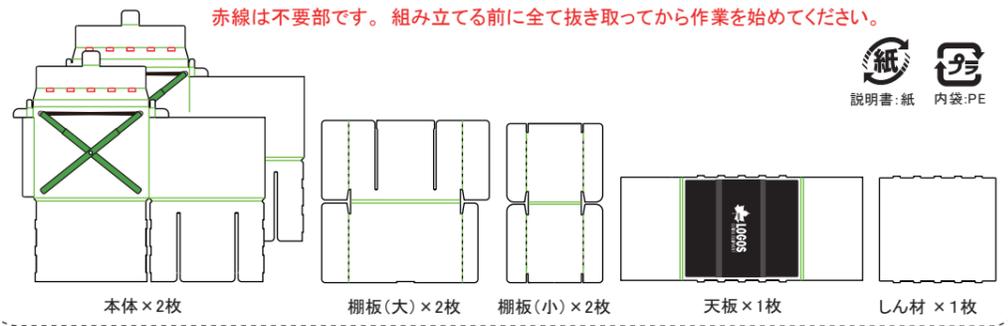
この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよく読んで正しく組立ててください。また、お子さまの事故やケガ・商品の損傷等を防ぎ、安全に正しくご使用いただくために、注意事項は必ずお守りください。この取扱説明書は、大切に保管してください。

- ◆サイズ(組み立て時)◆ 幅約33×奥行33×高さ約26cm
 - ◆素材◆ 本体…段ボール
 - ◆原産国◆ 日本
 - ◆耐荷重◆ 座面部…約40kgまで
- 安全にご使用いただくために、耐荷重を超えてのご使用はおやめください。



セット内容

※組み立て前にご確認ください。緑線部が折れ線になります。赤線は不要部です。組み立てる前に全て抜き取ってから作業を始めてください。



〈組み立て方法と注意〉 ●最初にこの組み立て説明書をよくお読みになり、下記の番号順に正しく組み立ててください。●組立ての際に手を切らないようにご注意ください。●お子さまがプラネジなどの細かな部品を誤飲しないようご注意ください。●開封後、内袋、外袋はすみやかに破棄してください。被ったり顔を覆ったり、口に入れたりして窒息の恐れがあります。

表面 裏面 印刷が入っている白紙の方が表面です。

① 本体の赤線部のパーツを全て抜き取ります。(セット内容参照)

② 本体2枚を図のように置き、フラップの両面テープをはがし、フラップの折れ線ともう1枚の本体の角を---部で重ね合わせて貼り付けます。(拡大図参照)

③ つなぎ合わせた本体を図のように起こし、手順①と同様に---部でフラップの折れ線と本体の角を両面テープで筒状に貼り合せます。(拡大図参照)

④ つなぎ合わせた本体を図のように置き換え、---部で内側に折り曲げ、そのまま本体を逆さまに置きます。

⑤ 本体を①⇒②の順で内側に折り曲げ、ストッパーで固定します。(拡大図(1)参照) このとき、額の厚みが出るように折り曲げます。(拡大図(2)参照) その後、本体を図のように置き換えておきます。

⑥ 棚板(大)を図のように折ります。(2枚)

⑦ 棚板(小)を図のように折ります。(2枚) 次に、棚板(大)の切れ目に棚板(小)を開いている方を上に向けて同様に奥まで差し込みます。(2枚) その後、棚板(小)のストッパーを棚板(大)の切込みに差し込み、外れないように固定します。(拡大図参照)

※切れ目がある方を内側に!

※開いている方

⑧ 本体のa部を図のように折りまげ、クセを付けておきます。(拡大図(1)参照) 次にb部のフラップ(2カ所)を内側に折り曲げながらb部全体を内側に折り曲げ、その後、b部のフラップbを包み込むようにa部を折り、フラップcを棚板(大)のすき間に差し込み固定します。(拡大図(2)参照) 反対側も同様に組みます。

⑨ 天板を裏面が上になるように置きます。次に、しん材の両面テープをはがし、天板の裏面に図のように凹凸を合わせて貼り付けます。

⑩ 本体a部のすき間に合わせて天板を差し込みます。(拡大図参照) 図のように片方ずつ差し込むときれいに入ります。その後、両手で本体の左右を軽くたたき、a部と天板の隙間を埋めれば完成です。

※中央で合わせながら貼り付ける

※隙間ができないように!



- 注意!**
- 本来の用途以外にはご使用にならないください。
 - 商品は傾斜の無い水平な場所に置いてご使用ください。耐荷重を超えて重いものを置きすぎたり、無理な力をかけると破損する恐れがありますのでご注意ください。
 - 変色する恐れがありますので、直射日光のあたる場所には放置しないでください。
 - 室内のみでご使用ください。
 - 紙製のため、火気の近くや水まわり、多湿な場所での使用はおやめください。
 - 本製品は段ボール製です。繰り返し使用により徐々にヘタリや破損が生じてきますので、安定した状態で使用できなくなったら寿命とお考えいただき、使用を中止してください。
 - キャンプごっこスタイルで楽しんだ後に、お勉強デスクスタイルの順で、お楽しみください。逆の順序でご使用頂くと、折り癖の関係でテントが上手く組み立てられない場合があります。
 - キャンプごっこスタイルでの使用において、長期間の使用や乱暴な使用はお控えください。ダンボール素材にヘタリや破損が生じ、その後のお勉強デスクスタイルでご使用いただけない場合があります。ご了承ください。
 - パッケージ記載の耐荷重を参考にしてください。尚、記載耐荷重は静止荷重です。実際には動きが加わるため、静止荷重以下でも使用状況によっては破損の恐れがあります。ご注意ください。
 - 商品を廃棄する際は、各地方公共団体の廃棄区分に従って廃棄してください。
 - ご使用の際は必ず大人目の届く環境でご使用ください。



ピラミッドグリルスタンド

組立て・取扱い説明書

この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよく読んで正しく組立ててください。また、お子さまの事故やケガ・商品の損傷等を防ぎ、安全に正しくご使用いただくために、注意事項は必ずお守りください。この取扱説明書は、大切に保管してください。

◆サイズ(グリル:組み立て時)◆
縦約32.8×横約33.5×高さ約22cm

◆サイズ(スタンド:組み立て時)◆
縦約22×横約33.5×高さ約32.8cm

◆素材◆ ◆原産国◆
本体…段ボール 日本

◆耐荷重(スタンド)◆
天板部:約1kgまで

安全にご使用いただくために、
耐荷重を超えてのご使用はおやめください。



〈グリル〉

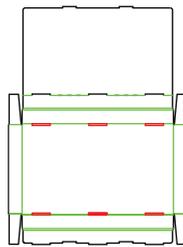


〈スタンド〉

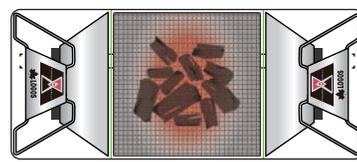
セット内容

※組み立て前にご確認ください。

赤線は不要部です。組み立てる前に全て抜き取ってから作業を始めてください。
緑線部が折れ線になります。



トレー×1枚



背板×1枚

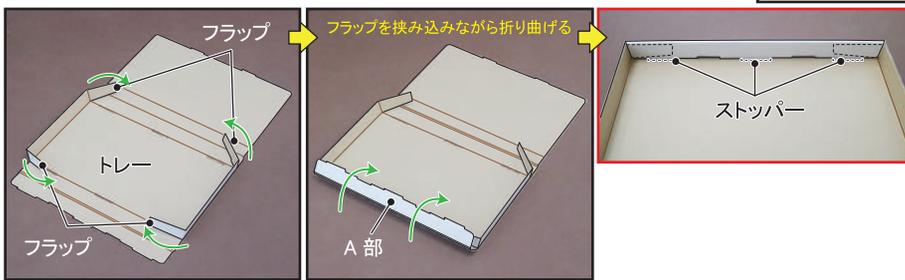


説明書:紙

内袋:PE

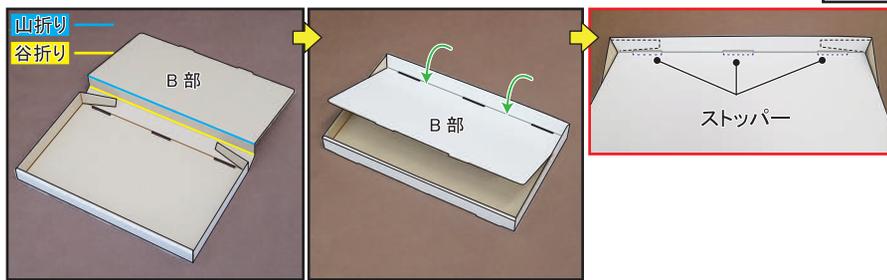
〈組み立て方法と注意〉 ●最初にこの組み立て説明書をよくお読みになり、下記の番号順に正しく組み立ててください。●組立ての際に手を切らないようにご注意ください。●お子さまがプラネジなどの細かな部品を誤飲しないようご注意ください。●開封後、内袋、外袋はすみやかに破棄してください。被ったり顔を覆ったり、口に入れたりして窒息の恐れがあります。

① 表面 裏面 印刷が入っている白紙の方が表面です。

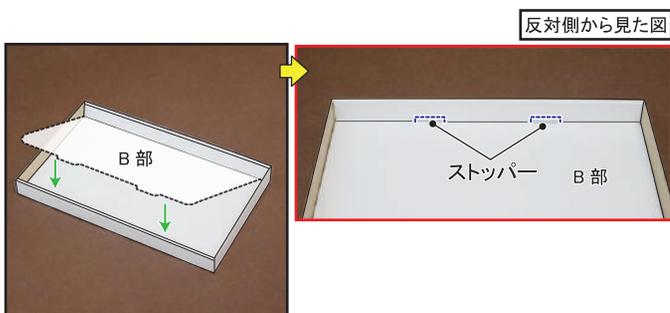


①トレーを裏面が上になるように置き、フラップ(4カ所)を内側に折り曲げます。
そのまま、折り曲げたフラップを挟み込むようにA部を内側に折り曲げストッパーで固定します。

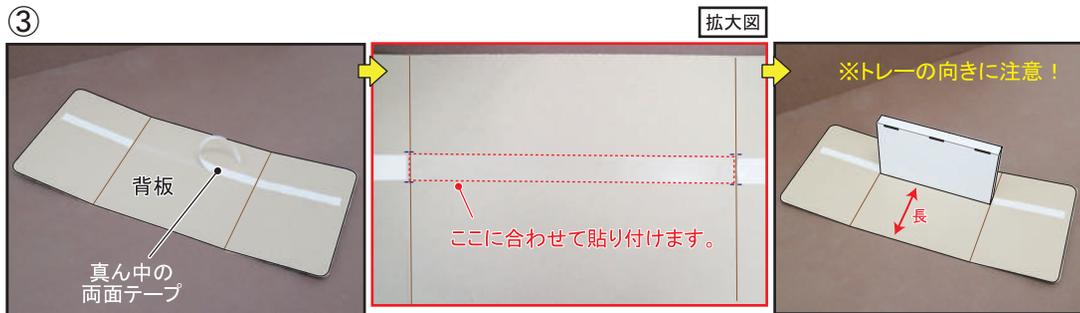
② 拡大図



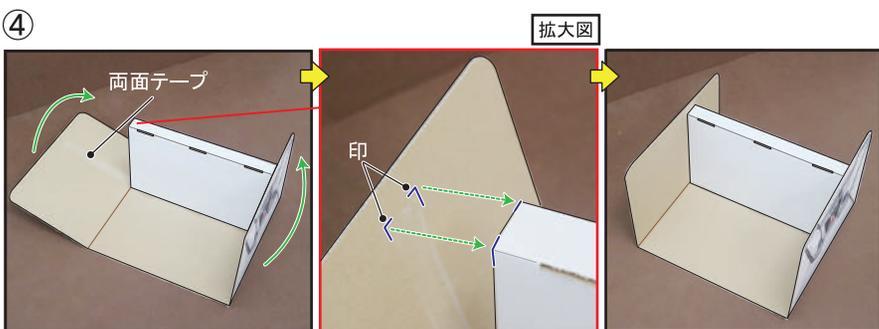
②本体のB部を図のように折り、クセを付けておきます。その後、①と同様にフラップを挟み込みながら折り曲げ、ストッパーで固定します。(3カ所)



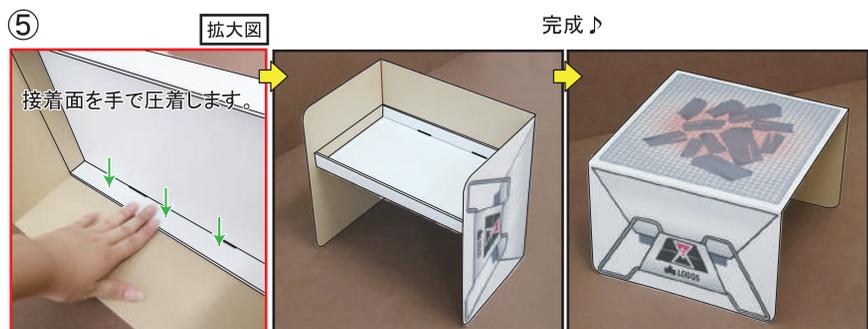
そのままB部をトレーの底面に落とし込み、ストッパーで固定します。(2カ所)



③背板の真ん中の両面テープをはがします。その後、真ん中の両面テープの粘着部分に組み立てたトレーを図の向きで貼り付け固定します。



④背板の残りの両面テープをはがします。(2カ所)そのまま背板を内側に折り曲げ、印のついた粘着部分をトレーの側面に合わせて貼り付け、固定します。



⑤貼り合せた背板とトレーを内側から外れないように圧着すれば完成です。

キャンプごっこスタイルでの遊び方

※食材パーツは、カマドシェルフの材料の中に同梱されています。
詳しくは別紙〈食材パーツの作り方〉をご確認ください。



生の方が上になるようにグリルに並べます。

裏返すと焼き上がりです♪

お勉強デスクスタイルでの使い方

おもちゃやペンなどの小物
絵本やDVD
などが収納できます。



テントデスクの上に
置いて使ってね!



注意!

●本来の用途以外にはご使用にならないでください。●商品は傾斜の無い水平な場所に置いてご使用ください。耐荷重を超えて重いものを置きすぎたり、無理な力をかけると破損する恐れがありますのでご注意ください。
●変色する恐れがありますので、直射日光のあたる場所には放置しないでください。●室内のみでご使用ください。●紙製のため、火気の近くや水まわり、多湿な場所でのご使用はおやめください。
●本製品は段ボール製です。繰り返し使用により徐々にへたりや破損が生じてきますので、安定した状態で使用できなくなったら寿命とお考えいただき、使用を中止してください。●キャンプごっこスタイルで楽しんで後、
●お勉強デスクスタイルの順で、お楽しみください。逆の順序でご使用頂くと、折り癖の関係でテントが上手く組み立てられない場合があります。●キャンプごっこスタイルでの使用において、長期間の使用や乱暴な使用はお控えください。ダンボール素材にへたりや損傷が生じ、その後のお勉強デスクスタイルでご使用いただけない場合があります。ご了承ください。●パッケージ記載の耐荷重を参考にご使用ください。尚、記載耐荷重は静止荷重です。実際には動きが加わるため、静止荷重以下でも使用状況によっては破損の恐れがあります。ご注意ください。●商品を廃棄する際は、各地方公共団体の廃棄区分に従って廃棄してください。
●ご使用の際は必ず大人の目の届く環境でご使用ください。



さかなもつがまえたよ



カマドで焼いたピザ!
とってもおいしそう♪



パパとママとBBQ!



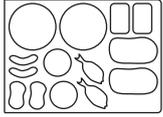
あうちのゆで
キャンプごっこ



食材パーツの作り方

使用するもの

A ※カマドシェルフに同梱されています。



食材パーツ

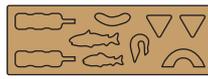


食材シート①



食材シート②

B ※テントデスクに同梱されています。



食材パーツ



食材シート

ご用意いただくもの



はさみ



のり



注意!

- はさみなどを小さなお子さまがお使いになる際は、必ず大人の目の届く環境で誤って指などを切らないように十分にご注意ください。
- 食材パーツは安全のためウェーブ刃を使用しておりますが、ダンボールの端でお子さまが手を切らないように十分にご注意ください。

A

①



はさみは大人の人と一緒に使ってね!



B

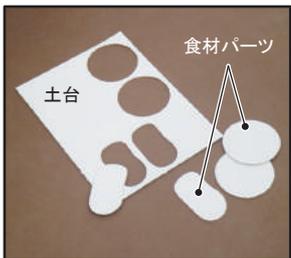
①



①食材シートの食材各種を点線に合わせてはさみで丁寧に切り取ります。

A

②



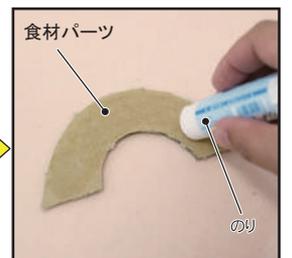
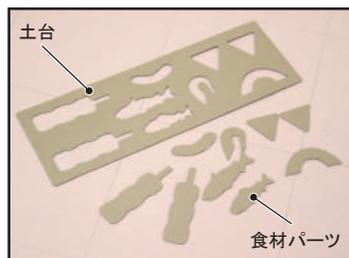
裏(焼)



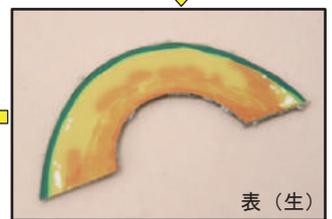
表(生)

B

②



裏(焼)



表(生)

②食材パーツを土台から丁寧に取り外します。次に、食材パーツにのりをつけ、切り取った食材シートをそれぞれ形に合わせて貼り付け、しっかり固定します。
※このとき、食材パーツが表=生、裏=焼になるように貼り付けてください。

A



表(生)



裏(焼)

B



表(生)



裏(焼)

完成した食材パーツは、カマド、グリル、池などで遊ぶ際にご使用ください。